

平成27年度  
事業報告書

議案第1号

平成27年度古河市社会福祉協議会事業報告書



社会福祉法人

古河市社会福祉協議会

## — 目 次 —

・ 社協組織	P 3
1 法人運営	P 4
I 理事会、評議員会、監事会、各委員会の開催	
II 財源確保	
III 広報、啓発活動	
IV その他関連事業	
2 福祉人材育成事業	P 12
3 受託事業	P 13
4 指定管理事業	P 16
5 援助事業	P 17
6 ボランティア市民活動の推進	P 22
7 貸付事業	P 26
8 相談活動	P 26
9 共同募金への協力	P 27
10 介護保険事業	P 28
11 自立支援事業	P 29

# 平成27年度 古河市社会福祉協議会 事業報告書

平成28年3月31日現在

## 社協組織

### 執行体制（57名）

- ・会長 1名
- ・副会長 2名
- ・理事 12名
- ・監事 2名
- ・評議員 40名

### 職員体制（138名） 【H26年度221名】

#### ○事務局（正職・嘱託）41名 【H26年度 44名】

- ・局長1名・次長1名・課長2名・課長補佐3名・係長13名・主幹8名
- ・主事5名・嘱託8名

#### ○臨時11名 【H26年度 40名】

（内訳）

- ・地域福祉課 3名
- ・地域包括支援センター 1名
- ・せせらぎの里 1名
- ・サポートセンター 6名

#### ○非常勤職員86名 【H26年度 137名】

（内訳）

- ・登録ホームヘルパー 39名
- ・地域包括支援センター 1名
- ・せせらぎの里 5名
- ・サポートセンター 5名
- ・子育て広場協力員 10名
- ・日常生活自立支援事業支援員 10名
- ・ふれあいの湯、デイステイ、給食 16名

# 1. 法人運営

## I 理事会・評議員会・監事会・各委員会の開催

### ①理事会(全5回) 【H26年度8回開催】

#### 第1回

日時 平成27年5月26日(火) 午前10時  
場所 古河福祉の森会館 会議室3  
出席者 理事10名(書面議決3名) 監事2名  
議事 ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について  
②平成26年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算(第4号)の専決  
処分の報告及び承認を求めることについて  
③平成26年度古河市社会福祉協議会事業報告について  
④平成26年度古河市社会福祉協議会一般会計収入支出決算について  
⑤平成26年度古河市社会福祉協議会特別会計収入支出決算について  
⑥社会福祉法人古河市社会福祉協議会基金規程の一部改正について

#### 第2回

日時 平成27年7月27日(月) 午前10時  
場所 古河福祉の森会館 会議室3  
出席者 理事15名 監事1名  
議事 ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について  
②平成27年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)(案)  
について  
③地域包括支援センター(三和地区)事業について

#### 第3回

日時 平成27年10月29日(木) 午前10時  
場所 古河福祉の森会館 会議室3  
出席者 理事14名(書面議決1名) 監事1名  
議事 ①古河市社会福祉協議会経営改善計画書について  
②社会福祉法人古河市社会福祉協議会特定個人情報取扱規程について

#### 第4回

日時 平成28年2月3日(水) 午前10時  
場所 古河福祉の森会館 会議室3  
出席者 理事13名(書面議決2名) 監事1名  
議事 ①古河市社会福祉協議会組織再編について

### 第5回

- 日 時 平成28年3月25日（金）午前10時  
場 所 古河福祉の森会館 会議室3  
出席者 理事10名（書面議決3名） 監事1名  
議 事 ①平成28年度古河市社会福祉協議会事業計画（案）について  
②平成28年度古河市社会福祉協議会予算（案）について  
③古河市社会福祉協議会定款の一部変更について  
④社会福祉法人古河市社会福祉協議会基金規程の一部変更について

## ②評議員会（全3回） 【H26年度6回開催】

### 第1回

- 日 時 平成27年5月26日（火）午後1時30分  
場 所 古河福祉の森会館 視聴覚室  
出席者 評議員28名 監事1名  
議 事 ①古河市社会福祉協議会理事の選任について  
②平成26年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第4号）の専決  
処分の報告及び承認を求めることについて  
③平成26年度古河市社会福祉協議会事業報告について  
④平成26年度古河市社会福祉協議会一般会計収入支出決算について  
⑤平成26年度古河市社会福祉協議会特別会計収入支出決算について

### 第2回

- 日 時 平成27年7月27日（月）午後1時30分  
場 所 古河福祉の森会館 研修室4・5  
出席者 評議員30名  
議 事 ①古河市社会福祉協議会理事の選任について  
②平成27年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）（案）  
について  
③地域包括支援センター（三和地区）事業について

### 第3回

- 日 時 平成28年3月25日（金）午後1時30分  
場 所 古河福祉の森会館 視聴覚室  
出席者 評議員28名 監事1名  
議 事 ①平成28年度古河市社会福祉協議会事業計画（案）について  
②平成28年度古河市社会福祉協議会予算（案）について  
③古河市社会福祉協議会定款の一部変更について

## ③監事会の開催

- 日 時 平成27年5月12日（火）午前10時

場 所 社会福祉協議会 相談室  
出席者 監事 2名  
内 容 ①平成26年度の監査について

#### ④苦情解決第三者委員会（全2回）【H26年度1回開催】

##### 第1回

日 時 平成27年5月19日（火）午後1時30分  
場 所 古河福祉の森会館 会議室1  
出席者 第三者委員2名  
内 容 ①平成26年度下半期の状況について

##### 第2回

日 時 平成27年11月12日（木）午後1時30分  
場 所 古河福祉の森会館 会議室1  
出席者 第三者委員2名  
内 容 ①平成27年度上半期の状況について

#### ⑤福祉事業推進委員会

日 時 平成27年10月9日（金）午後1時30分  
場 所 古河福祉の森会館 会議室3  
出席者 委員6名  
議 事 ①副委員長の選任について  
②古河市社会福祉協議会経営改善計画書（案）について

#### ⑥法人後見運営委員会（全5回）

##### 第1回

日 時 平成27年4月23日（木）午後1時30分  
場 所 古河福祉の森会館 会議室2  
出席者 委員3名 事務局4名  
議 事 法人後見受任審査 2件

##### 第2回

日 時 平成27年7月23日（木）午後1時30分  
場 所 古河福祉の森会館 会議室2  
出席者 委員5名 事務局3名 実習生1名  
議 事 法人後見受任審査 1件

##### 第3回

日 時 平成28年1月28日（木）午後1時30分  
場 所 古河福祉の森会館 会議室2

出席者 委員 5 名 事務局 3 名  
議 事 法人後見受任審査 1 件

#### 第 4 回

日 時 平成 2 8 年 2 月 2 5 日 (木) 午後 1 時 3 0 分  
場 所 古河福祉の森会館 会議室 2  
出席者 委員 3 名 事務局 3 名  
議 事 法人後見受任審査 1 件

#### 第 5 回

日 時 平成 2 8 年 3 月 2 4 日 (木) 午後 1 時 3 0 分  
場 所 古河福祉の森会館 会議室 2  
出席者 委員 5 名 事務局 3 名  
議 事 法人後見受任審査 1 件

### ⑦ 共同募金支会委員会の開催 (全 2 回)

#### 第 1 回

日 時 平成 2 7 年 5 月 2 6 日 (水) 午前 1 0 時  
場 所 古河福祉の森会館 会議室 3  
出席者 委員 1 0 名 (書面議決書 3 名) 監事 2 名  
議 事 ①平成 2 6 年度茨城県共同募金会古河市支会実績報告について  
②平成 2 6 年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計寄付金経理区分資金収  
入支出決算について  
③平成 2 6 年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計災害たすけあい義援金経理  
区分収入支出決算について  
④平成 2 6 年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計本部経理区分収入支出決算  
について

#### 第 2 回

日 時 平成 2 8 年 3 月 2 5 日 (金) 午前 1 0 時  
場 所 古河福祉の森会館 会議室 3  
出席者 委員 1 0 名 (書面議決 3 名) 監事 1 名  
議 事 ①平成 2 7 年度茨城県共同募金会古河市支会第 1 次補正予算 (案) について  
②平成 2 8 年度茨城県共同募金会古河市支会事業計画 (案) について  
③平成 2 8 年度茨城県共同募金会古河市支会予算 (案) について

### ⑧ 共同募金支会監事会の開催

日 時 平成 2 7 年 5 月 1 2 日 (火) 午前 1 0 時  
場 所 社会福祉協議会 相談室  
出席者 監事 2 名  
内 容 ①平成 2 6 年度の監査について

## ⑨共同募金配分委員会の開催（全2回）

### 第1回

日 時 平成27年8月21日（金）午前10時  
場 所 古河福祉の森会館 会議室2  
出席者 委員 4名  
内 容 ①歳末地域たすけあい事業配分について  
②その他

### 第2回

日 時 平成27年11月11日（火）午前10時  
場 所 古河福祉の森会館 会議室2  
出席者 委員 5名  
内 容 ①平成27年度歳末たすけあい募金要援護世帯援護金配分対象者の決定について  
②平成27年度歳末たすけあい事業要援護世帯援護金配分金額の決定について

## II. 財源確保

### ①社会福祉協議会費

社協財源の基盤となる社協会費を各世帯や企業等に、協力していただきました。平成27年度は、会費を増額させる取り組みとして、会長、事務局長以下係長までの職員で特別大口会費納入の依頼を各企業に訪問して実施しました。

	平成27年度	平成26年度	前年度比
一般会費	11,217,045	11,324,015	106,970 減
特別会費	733,000	865,000	132,000 減
特別大口会費	3,721,000	3,836,000	115,000 減
合 計	15,671,045	16,025,015	353,970 減

### ②寄付の受け入れ・払い出し

主な物品の預託としては、使用済み切手・プリペイドカード、ベルマーク・書き損じはがき等で、定期的に預託される方や企業の社会貢献活動の一環として実施していただけるようになってまいりました。

受入れ合計 231件                      合計金額 2,866,245円  
【H26年度 290件 3,948,175円】

### ③不要入れ歯回収事業

新しい入れ歯の作製に伴い、古くなった入れ歯は不要（ゴミ）となっていました。この入れ歯には貴重な貴金属が含まれており、まとめて精製し取り出された金属をリサイクルすることにより資源として生まれ変わり、その利益がユニセフを通じての支援や回収団体に寄付（換金額の40%）され、ボランティア活動に役立つこととなります。また、ゴミ

をリサイクルすることでエコロジーの面からも社会に大きく貢献しています。

収益金 26,083円

### Ⅲ. 広報・啓発活動

#### ①社協だよりの発行

今年度は、全4回（6月、10月、12月、2月）発行しています。活動内容及び報告掲載ほか、マスコットキャラクターももちゃんを活用しての啓発につとめました。

- ・作成数 47,000部
- ・配布先 古河市内全戸、関係機関等

#### 第26号 ～助け合い・支え合いの仕組みづくり～

発行日 平成27年6月13日

内 容 27年度事業計画・予算、地域包括支援センター事業案内、ふくしチャレンジスクール、社協会費納入のお願い、特別大口会員紹介、寄付・寄贈報告、トピックス（ゆかた de 婚活、学生ボランティア会員募集、総和窓口移転お知らせ、ももちゃん通信）、有料広告掲載（1件13,000円）

#### 第27号 ～みんなで支え合う人づくり～

発行日 平成27年10月15日

内 容 地域サポーター養成講座、ふれあいいきいきサロン事業紹介、ファミリー・サポート・センター、ふれあいの湯デイサービス、デイスティ（障害児（者）一時預かり）スタッフ募集、赤い羽根共同募金協力依頼、歳末たすけあい募金配分申請案内、ふくしチャレンジスクール報告、寄付・寄贈報告、新役員紹介、特別大口会員紹介、26年度事業報告・決算報告、社協会費報告、トピックス（浴衣 DE 婚活報告、おもちゃドクター養成講座報告、傾聴ボランティア養成講座報告、介護初任者研修報告、災害ボランティア養成講習会案内、ももちゃん通信）

#### 第28号 ～多様な主体による 地域福祉活動の活性化～

発行日 平成27年12月15日

内 容 社協会費報告、トピックス（古河ふれあい広場2015報告、Koga 障がい者フォーラム2015報告、関東・東北豪雨に対する職員派遣報告、ももちゃん通信）

#### 第29号 ～必要とされる社会福祉協議会づくり～

発行日 平成28年2月15日

内 容 平成28年度新規事業案内（生活困窮者自立支援事業・地域包括支援センター三和）、一人1人が取り組む防災、災害に対するご家庭での備え、ももちゃん通信（ももちゃんクイズほか）、全国社会福祉大会受賞者報告、茨城県社会福祉大会受賞者報告、赤い羽根募金・歳末たすけあい募金報告、歳末たすけあい募金配分報告、寄付・寄贈報告、茨城県台風18号等災害義援金報告、トピックス（ボランティア講演会案内、災害ボランティア養成講座報告、総和窓口移転のお知らせ、在宅福祉サービス協力会員募集、特別大口会費追加報告、事業移行のお知らせ）

## ②ホームページの公開

社協ホームページの中に「ふれあいブログ」を開設し、社協活動の画像を公開することでPR効果をはかりました。

古河市社協のホームページアドレス URL <http://www.koga-syakyo.com/>

	H27年度	H26年度	前年度比
総閲覧者数	40,902件	32,222件	8,680件増

(H23.6開設)

## ③社協ももちゃん活動

社協の事業を市民に理解していただくため、26年度に誕生したマスコットキャラクター『ももちゃん』を地域でのイベント参加や冊子に掲載し、社協PRをはかりました。また、ももちゃんを知っていただくためグッズを作成し、事務所内等で販売しました。

### 《参加イベント》

#### 交通安全運動

日時 平成27年5月12日（火）

場所 古河市関戸交差点

#### 諸川西部いきいきサロン

日時 平成27年9月5日（土）

場所 諸川西部公民館

#### 赤い羽根街頭募金（4日間）

日時・場所 平成27年10月1日（木）・イオン古河店

2日（金）・ベイシア総和店

5日（月）・とりせん総和店

6日（火）・カスミ古河店

#### Koga 障がい者フォーラム 2015

日時 平成27年11月8日（日）

場所 生涯学習センター総和（とねミドリ館）

#### ウォーキングフェスタ

日時 平成27年12月6日（日）

場所 西牛谷小学校

#### 友近890「笑顔ライブ」

日時 平成28年3月18日（金）

場所 古河福祉の森会館

### 《掲載物》

産経新聞、Wasse（ワッセ）、月刊みと

《ももちゃんグッズ販売》

・ピンバッチ	91 個	45,500 円
・ハンドタオル	158 枚	63,200 円
・クリアファイル	80 枚	24,000 円
	計	132,700 円

## IV. その他関連事業

### ①第65回 茨城県社会福祉大会の参加

日 時	平成27年11月17日(火)
場 所	土浦市民会館
講 演	濱宮 郷詞 氏 (車椅子の熱風講師) 「困難を乗り越え強く生きる」
表彰者	35名

### ②Koga 障がい者フォーラム 2015

日 時	平成27年11月8日(日)
場 所	古河市生涯学習センター総和 とねミドリ館
講 演	稲川 淳二 氏 「大切に思うもの～いらない生命はない～」
参加者	1,600名
主 催	古河市 共 催 古河市社会福祉協議会

### ③在宅医療・介護連携推進講演会

日 時	平成28年1月24日(日)
場 所	古河市生涯学習センター総和 とねミドリ館
講 演	太田 秀樹 氏 「住み慣れた地域で最期まで～医療と介護の連携～」
参加者	450名
主 催	古河市 共 催 古河市社会福祉協議会

### ④相談援助実習生受入

将来、社会福祉士として活躍をめざす学生の実習を受け入れ、社協職員による講義、現場実習の指導をしました。

受入れ人数 3名

	養成校等	実習期間
1	東北福祉大学 通信教育部	6月22日～7月7日 9月1日～16日
2	東北福祉大学 通信教育部	7月23日～8月28日
3	学校法人藤仁館 専門学校高崎福祉医療カレッジ	1月6日～3月24日

## ⑤災害支援活動

関東・東北豪雨による9月10日の鬼怒川の堤防決壊等により、常総市は甚大な被害に見舞われました。

「常総市災害ボランティアセンター」が9月13日に開設され、古河市社会福祉協会職員も支援活動に参加させていただきました。全国から来られるボランティアの方々が少しでも円滑に活動できるよう、他市町村社協の皆様と連携しながら活動を行ってきました。

支援期間 平成27年9月16日（水）～平成27年11月30日（月）

活動日数 29日間

派遣職員数 延べ50名

## 2. 福祉人材育成事業

### ①介護職員初任者研修

在宅で援助を必要とする高齢者や障がい者などの多様化するニーズに対応し、ホームヘルパーとして適切な家事援助や介護サービスを提供するため、必要とされる知識や技術を習得した人材育成を目的とする。

開催日 平成27年4月11日～7月4日（20日間）

場所 古河福祉の森会館

修了者 20名 【H26年度 23名】

内容 介護職員初任者研修カリキュラム

### ②地域サポーター養成講座

複雑・多様化するニーズに対応するため、市民と共に支援する仕組みづくりが重要となります。住み慣れた地域での暮らしをサポートするための人材を育てることを目的に、福祉の基本を学び、質の高い人材を養成し確保するために実施しました。

#### 入門編

期間 平成27年8月27日（木）・29日（土）

場所 （27日）中央公民館 視聴覚室 （29日）古河福祉の森会館 視聴覚室

受講者 （27日）14名 （29日）11名

内容 講義①「コミュニケーションの基礎」

②「傾聴の大切さ」

③「地域から孤立させないために」

### 3. 受託事業

#### ①日常生活自立支援事業

認知症の高齢者や知的または精神的に障がいのある方など判断能力が不十分で、親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスを行いました。在宅の方や施設入所中、病院入院中の方への支援を行いました。

	H 2 7 年度	H 2 6 年度	前年度比
支援中	4 0 件	4 7 件	7 件減
新規契約	5 件	1 2 件	7 件減
契約終了	1 2 件	1 4 件	2 件減

#### <生活支援員及び担当職員の会議・研修実施>

##### 平成 2 7 年度市町村社会福祉協議会業務担当者会議

日 時 平成 2 7 年 4 月 1 3 日 (月) 午後 1 2 時 3 0 分～ 4 時 0 0 分  
場 所 茨城県総合福祉会館 大研修室  
出席者 専門員 1 名  
内 容 ・平成 2 7 年度から始まる福祉制度と社協に期待されること  
・事業実施に係る事務手続きについて

##### 平成 2 7 年度日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会 I

日 時 平成 2 7 年 7 月 2 2 日 (水)～ 2 3 日 (木)  
場 所 全国社会福祉協議会 灘尾ホール  
参加者 専門員 1 名  
内 容 ・日常生活自立支援事業の現状と今後の課題  
・判断能力と契約締結能力に関する基本的理解  
・権利擁護と専門員活動の実際  
・日常生活自立支援事業の意義と役割・機能  
・日常生活自立支援事業における相談援助活動

##### 平成 2 7 年度日常生活自立支援事業生活支援員現任研修会

日 時 平成 2 7 年 1 1 月 3 0 日 (月) 午後 1 時 0 0 分～ 4 時 0 0 分  
場 所 ひたちなか市 ホテルクリスタルパレス  
出席者 9 名 (生活支援員 8 名 専門員 1 名)  
内 容 ・ケース記録とは  
・ケース記録の記入について

##### 平成 2 7 年度日常生活自立支援事業第 2 回専門員会議

日 時 平成 2 7 年 1 2 月 2 1 日 (月) 午後 1 時 0 0 分～ 4 時 0 0 分  
場 所 茨城県立健康プラザ 大会議室

- 出席者 専門員 1 名  
 内 容 ・事業説明（マイナンバー制度の取扱いについて、実施指針について、金融機関の対応について等）

**日常生活自立支援事・成年後見制度に係る関係機関連携会議**

- 日 時 平成 2 8 年 1 月 1 8 日 (月) 午後 1 時 0 0 分～4 時 0 0 分  
 場 所 茨城県総合福祉会館 中研修室  
 出席者 専門員 1 名  
 内 容 ・実施状況報告、  
 ・関係機関の成年後見制度の取組について

**②地域包括支援センター事業 【新規事業】**

平成 2 7 年 4 月より古河地区における「地域包括支援センター古河」を開設しました。高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるように、地域住民の保健・福祉・医療の向上・虐待防止・介護予防マネジメントなどを総合的に支える総合相談窓口として、住民のニーズに対応しました。保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士の 3 職種が連携して、実態を把握し介護保険や高齢サービスなどの必要なサービスに繋ぎ、暮らしやすい地域づくりを目指しました。

1. 介護予防マネジメント

介護予防支援件数	H 2 7 年度
直営センター作成	2, 0 0 6 件
委託事業所作成	2, 7 7 2 件
合 計	4, 7 7 8 件

「二次予防ケアマネジメント」

	H 2 7 年度
運動機能プログラム	1 4 名
口腔機能向上プログラム	2 0 名
訪問型介護予防プログラム	3 名
認知症予防プログラム	2 1 名

2. 総合相談支援

相談内容	H 2 7 年度
高齢者虐待	6 6 件
成年後見	3 件
介護保険その他保健福祉サービスに関する事	6 9 5 件
合 計	7 6 4 件

[認知症高齢者徘徊対応]

	H 2 7 年度
認知症高齢者等行方不明対応	1 0 件
認知症高齢者等の身元不明の対応	0 件

[地域ケア個別会議]

	H 2 7 年度
実施回数	7 回
件数合計	1 3 件

3. 権利擁護相談

	H 2 7 年度
権利擁護相談	5 件
虐待相談	2 1 件

虐待類型別(重複有)

	H 2 7 年度
身体的虐待	1 3 件
心理的虐待	8 件
経済的虐待	0 件
介護世話の放棄	4 件
性的虐待	0 件

4. 包括的・継続的ケアマネジメント

	H 2 7 年度
介護支援専門員に対する個別指導・相談	6 7 件
支援困難事例等への指導・助言	1 0 件

③ふれあいの湯運営事業

65歳以上の家に閉じこもりがちの方や、要介護状態になるおそれのある方に対し、健康チェック・食事サービス・入浴サービス、運動機能訓練及び生きがい講座等を通じて、社会的孤立感の解消・自立生活の助長や介護予防を図ることを目的に実施しました。

(入浴サービスは、火・水・木曜日のみ実施)

	H 2 7 年度	H 2 6 年度	前年度比
実施日数	2 2 1 日	2 2 4 日	3 日減
利用者累計	2, 4 5 0 名	2, 3 9 4 名	5 6 名減

《給食サービスボランティア交流会》

日 時 平成28年3月17日(木)

場 所 麦とろ和食 静

参加者 23名

内 容 「食品の衛生管理」についての学習会の後、ボランティア同士の交流と情報交換を行いました。

④デイステイ事業

在宅の障がい児等への生活支援及び当該家族の負担軽減を図るため緊急的又は一時的な事由により家庭での介護が困難になった場合に必要な身の回りの世話、援助を行いました。

<実施施設 古河福祉の森会館>

	H 2 7 年度	H 2 6 年度	前年度比
実施日数	2 9 2 日	3 4 1 日	4 9 日減
利用者累計	9 7 7 名	1, 1 2 8 名	1 5 1 名減
利用時間累計	3, 5 7 1 時間	4, 8 3 8 時間	1, 2 6 7 時間減
支援スタッフ	1, 2 8 2 名	1, 5 1 7 名	2 3 5 名減

<実施施設 古河市三和地域福祉センター>

	H 2 7 年度	H 2 6 年度	前年度比
実施日数	2 9 日	3 5 日	6 日減
利用者累計	3 1 名	4 1 名	1 0 名減
利用時間累計	1 9 3 時間	2 3 7 時間	4 4 時間減
支援スタッフ	4 8 名	5 7 名	9 名減

## 4. 指定管理事業

### ① 総和老人福祉センター「せせらぎの里」管理運営事業

<せせらぎの里運営> (指定管理者制度導入事業)

	H 2 7 年度	H 2 6 年度	前年度比
利用者累計 (個人)	3 5, 6 4 6 名	2 7, 9 1 4 名	7, 7 3 2 名増
(団体)	9, 7 4 9 名	1 0, 3 6 2 名	6 1 3 名減
浴場利用者数	3 3, 5 7 2 名	2 7, 1 7 1 名	6, 4 0 1 名増
	男女比 (5 : 5)	男女比 (6 : 4)	

- ・ 自主クラブ活動支援 (各 2 回/月) 詩吟クラブ・手芸クラブ・書道クラブ・舞踊クラブ

### ② ファミリー・サポート・センター管理運営事業

乳幼児一時預かり (指定管理者制度導入事業)

利用状況・運営実績

- ・ 会員登録状況

	H 2 7 年度	H 2 6 年度	前年度比
新規登録者 (利用会員)	2 0 5 名	2 2 7 名	2 2 名減
(協力会員)	4 名	1 名	3 名増
継続利用者 (利用会員)	2 5 1 名	3 7 2 名	1 2 1 名減
(協力会員)	9 名	9 名	

- ・ 施設預かり状況

	H 2 7 年度	H 2 6 年度	前年度比
施設開設日	3 6 0 日	3 5 9 日	1 日増
利用者延べ人数	3, 9 8 9 名	4, 3 3 8 名	3 4 9 名減
	1 1. 0 8 名/日	1 2. 0 8 名/日	
利用時間	2 5, 1 3 5 時間	2 7, 0 9 3 時間	1, 9 5 8 時間減
	6 9. 8 時間/日	7 5. 5 時間/日	

・相互支援状況

	H 2 7 年度	H 2 6 年度	前年度比
利用者延べ	1 4 名	4 6 名	3 2 名減
	3 0 回	1 0 3 回	7 3 回減
	8 9 時間	2 5 1 . 5 時間	1 6 2 . 5 時間減

・保育所待機児童託児サービス 利用者 1 2 名

・利用料収入

H 2 7 年度	H 2 6 年度	前年度比
7, 9 0 4, 3 3 6 円	8, 8 4 7, 6 4 0 円	9 4 3, 3 0 4 円減

### ③ ネーブル子育て広場管理運営事業

「ヤンチャ森」(指定管理者制度導入事業)

・利用状況・運営実績

	H 2 7 年度	H 2 6 年度	前年度比
開館日	3 5 6 日	3 4 9 日	7 日増
利用組数	1 0, 0 2 5 組 平均 3 0 . 8 組/日	9, 5 5 5 組 平均 2 7 . 4 組/日	4 7 0 組増
利用者数	2 5, 4 2 5 名 (大人 1 2, 0 7 1 名) (子ども 1 3, 3 5 4 名)	2 3, 5 1 1 名 (大人 1 1, 3 0 8 名) (子ども 1 2, 2 0 3 名)	1, 9 1 4 名増
利用延時間	1 6, 4 0 8 時間 平均 1 . 6 時間/組	1 7, 8 6 1 時間 平均 1 . 9 時間/組	1, 4 5 3 時間減
利用料収入	7 4, 4 0 0 円	7 7, 0 0 0 円	2, 6 0 0 円減

※利用料〔市内〕無料 8, 2 9 5 組

〔坂東市・境町・五霞町・野木町・加須市〕 無料 1, 3 5 8 組

〔上記以外〕 2 0 0 円 3 7 2 組

## 5. 援助事業

### ① 法人後見受任事業

後見業務は、認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者など意思決定が困難な人の判断能力を補うため、成年後見人、保佐人また補助人となることにより、成年被後見人、被保佐人、被補助人の財産管理、身上監護を行い、その権利を擁護します。

	H 2 7 年度	H 2 6 年度	前年度比
問合せ・相談件数	7 6 件	3 3 件	4 3 件増
累計受任者数	1 0 件	4 件	6 件増
新規受任件数	6 件	4 件	2 件増
後見等終了件数	0 件	1 件	1 件減
現在(年度末)受任者数	9 件	3 件	6 件増

<担当職員の会議・研修実施>

**成年後見センター等実施社協における連絡会議**

日 時 平成27年7月13日(月)午後1時00分～4時00分  
場 所 茨城県総合福祉会館 中研修室  
出席者 担当者1名  
内 容 ・志木市における権利擁護推進への取組について

**市民後見人育成事業への取組みについてのセミナー**

日 時 平成27年11月20日(金)午後12時00分～5時00分  
場 所 ハーネル仙台 蔵王の間  
出席者 担当者1名  
内 容 ・市民後見人育成事業の立案・実施に向けての提案  
・市民後見人育成事業の実施例報告

**日常生活自立支援事・成年後見制度に係る関係機関連携会議**

日 時 平成28年1月18日(月)午後1時00分～4時00分  
場 所 茨城県総合福祉会館 中研修室  
出席者 担当者1名  
内 容 ・実施状況報告  
・関係機関の成年後見制度の取組について

**高齢者権利擁護推進研修**

日 時 平成28年2月23日(火)午後1時30分～4時30分  
場 所 茨城県総合福祉会館 大研修室  
出席者 担当者1名  
内 容 ・高齢者虐待防止法に基づく対応状況調査結果  
・成年後見制度の概要と市町村申立ての流れについて

<成年後見制度講演会の共催>

日 時 平成28年2月23日(月)午後1時30分～3時00分  
場 所 健康の駅 会議室  
参加者 100名  
内 容 ・『知って安心!』成年後見制度  
成年後見制度の概要や実際の事例、市民後見人などについて

<制度説明会の開催>

**土浦市社会福祉協議会**

日 時 平成27年5月11日(月)午後1時30分～3時00分  
場 所 社会福祉協議会 相談室  
参加者 6名  
内 容 ・成年後見サポートセンター事業について

**取手市社会福祉協議会**

日 時 平成28年1月8日(金)午前10時00分～11時30分

場 所 社会福祉協議会 相談室  
参加者 6名  
内 容 ・成年後見サポートセンター事業について

## ②ひとり暮らし高齢者給食サービス（会食型）の実施

市内在住の65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、閉じこもりの防止と介護予防を目的に各公民館・コミュニティーセンター等において、各地区民生委員の協力をいただき、バイタルチェックや給食サービスボランティアによる食事の提供を実施しました。またボランティア同士の交流会を行いました。

### 古河地区

実施会場 8会場（各月1回） 利用者累計 1,316名【H26年度1,313名】  
ボランティア【調理ボランティア（725名）、生きがい活動ボランティア（121名）】

### 総和地区

実施会場 1会場（月1回） 利用者累計 136名【H26年度118名】  
ボランティア【調理ボランティア（137名）、生きがい活動ボランティア（16名）】

#### 《給食サービスボランティア交流会》

日 時 平成28年2月9日（火）  
会 場 学校給食センター  
参加者 40名  
内 容 学校給食センター職員による説明と施設見学をした後に、ボランティア同士の交流と情報交換を行いました。

#### 《衛生管理に関する研修会》

日 時 平成27年7月30日（木）  
会 場 古河福祉の森会館  
参加者 70名  
内 容 管理衛生マニュアルの確認

## ③ひとり暮らし高齢者のつどいの実施

ひとり暮らしの高齢者を招待し、ボランティア会員と昼食をとりながらレクリエーションやゲーム等を通じて交流し、1日を過ごすことを目的に閉じこもりを防ぐと共にボランティアの協力を得て実施しました。

日 時 平成28年2月6日（土）午前10時  
場 所 総和老人福祉センター（せせらぎの里）  
参加者 60名（対象者42名・ボランティア等18名）

## ④ふれあいいいききサロン事業の支援

地域住民が自主的に企画運営を行い、人と人とを結ぶ交流の場、仲間づくりの場を目指

した活動を行いました。また、サロン運営に対しての助成金交付や活動メニューの提供、リーダーを対象とした情報交換会を行いました。

開設サロン数	35サロン	【H26年度 35サロン】
内訳	古河地区	21サロン 【H26年度 21サロン】
	総和地区	7サロン 【H26年度 6サロン】
	三和地区	7サロン 【H26年度 8サロン】

## ⑤在宅福祉サービスセンター運営事業

住民参加型の非営利的な会員制の在宅サービスで、高齢者や障がい者などがある家庭や、子育て中の家庭に対し家事援助などの支援を行いました。（月～土曜日 ※日曜日・祝日を除く）

利用会員	19名	【H26年度 37名】	（高齢者18名・子育て中1名）
協力会員	13名	【H26年度 22名】	
支援回数累計	901回	【H26年度 1,111回】	
支援時間累計	1,664時間	【H26年度 2,124.5時間】	
・掃除、洗濯	677.5時間		・食事調理 533時間
・買い物	56時間		・話し相手 388時間
・通院介助	9.5時間		

## ⑥行旅人に対する援助

遠隔地から仕事探し等のために居住地を出て来たが、帰るための旅費がなくなってしまった者を対象とした援助を行いました。（200円）

19件	3,800円	【H26年度 28件 5,600円】
-----	--------	--------------------

## ⑦緊急生活支援対策事業

経済情勢の低迷により、市内企業や市民生活にも影響を及ぼし、依然として厳しい経済状況にあります。

古河市においても、暮らしの安心が脅かされている方に対し、緊急的な生活支援を行うことを目的に、下記の通り緊急支援策を実施しました。

内訳	救援物資	13件	お米券	16枚	【H26年度 17件・28枚】
	貸付金	2件	20,000円	【H26年度 0件】	

## ⑧風水震火災被災者に対する援助

火災	全焼	10,000円	・半焼	5,000円	のお見舞い	
	全焼	8件	半焼	10件	【H26年度 6件、0件】	
水害	全壊	20,000円	・半壊	10,000円	・床上浸水	10,000円
	全壊	0件	半壊	0件	床上浸水	12件

※台風18号による被害

## ⑨各種団体に対する援助

①古河市民生委員児童委員第1地区協議会	255,000円
②古河市民生委員児童委員第2地区協議会	190,000円
③古河市民生委員児童委員第3地区協議会	327,000円
④古河市民生委員児童委員第4地区協議会	172,000円
⑤古河市民生委員児童委員第5地区協議会	132,000円
⑥古河市身体障害者(児)福祉団体連合会	570,000円
⑦古河市中心身障害児(者)父母の会連合会	330,000円
⑧学生ボランティアサークルふうせん	200,000円
⑨古河市青少年相談員連絡協議会	50,000円
⑩古河市子ども会育成連合会	220,000円
⑪古河市母子寡婦福祉連合会	180,000円
⑫古河市ボランティア協会	750,000円
⑬古河市老人クラブ連合会	435,600円
⑭古河支部更生保護女性会	50,000円
⑮古河市聴覚障害者協会	30,000円
⑯古河視覚障害者協会	20,000円
⑰古河市くらしの会	30,000円
⑱猿島地区保護司会	30,000円
・18団体合計	3,971,600円

## ⑩福祉用具等の貸出

	H27年度	H26年度	前年度比
車椅子	254件	271件	17件減
介護用ベッド	120件	147件	27件減
チャイルドシート	45件	58件	13件減

## ⑪歳末たすけあい配分事業

自己申請方式により、下記の対象世帯に一律12,000円【H26年度と同額】を配分しました。

配分対象別	配分金額(円)	合計(件)
満65歳以上のひとり暮らし高齢者	4,500,000	375
満65歳以上の高齢者のみ世帯	1,356,000	113
満65歳以上の高齢者が中学3年生以下の児童を養育している世帯	48,000	4
要介護3以上の認定を受けている方が属する世帯	96,000	8
準要保護世帯の認定を受けている世帯	72,000	6
中学3年生以下の児童を養育している母子・父子世帯	900,000	75
障害者のいる世帯 ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳ⒶまたはA ・精神障害者保健福祉手帳1・2級	888,000	74
合 計	7,860,000	655

【H26年度 7,956,000円 663件】

## ⑫ あんしんサービス～「あんしん見守り隊」

地域では、何らかの手助けを必要としている方が生活していますが、その中には「無縁社会」という言葉に象徴されるように、人間関係の希薄化などにより、助けを求めることができず、不幸な事故につながるものが少なくありません。

「あんしん見守り隊」は、ご近所同士がさりげなく気づかい合い、助け合うことで「住み慣れた地域でいつまでも暮らし続ける」ことを目的としています。また、地域からの孤立を減らし、『孤立死』の予防としても期待されています。

活動の中心は自治会や町内会ですが、社会福祉協議会では、「あんしん見守り隊」の組織化や活動に際しての支援を行っています。

### 松原町自治会

平成26年度からモデル事業としてご協力いただいている松原町自治会では、自治会内で組織や活動内容について再度協議し、新たに副区長を中心とした「松原町あんしん見守り隊」として本格的な活動が始まりました。支援を必要とする方からの同意をいただき、42の見守り隊が発足。日常生活でのさりげない見守りを中心とした活動が行われています。

### 雷電二丁目自治会への事業説明会

開催日:平成27年5月28日(木) 午前11時

会 場:雷電二丁目自治会館

参加者:雷電二丁目自治会役員・民生委員・区長・協力員等 約30名

内 容:「あんしん見守り隊」の活動について主旨及び活動内容についての説明

「松原町あんしん見守り隊」について活動内容や特徴について説明

## 6. ボランティア市民活動の推進

### ① ボランティアセンター運営事業

地域社会において住民の参加するボランティア活動を推進し、福祉の諸問題を地域社会

の計画的・協働な力によって、市民一人ひとりが安心して暮らせる福祉コミュニティ作りを目指すことを目的としています。

「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽にボランティアに参加できる環境づくりを目指し、ボランティア活動に関する相談、登録、コーディネート及びボランティア活動を行なう上での拠点の提供を行い、また、ボランティア活動情報の収集・提供と活動に関する講座等の開催、ボランティアグループとの連絡調整の緊密化等、ボランティア活動がより豊かなものになるように支援に努めました。

#### 相談・登録

・登録数 団体 82 (会員1,941名) 【H26年度84(1,956名)】  
個人 821名 【H26年度808名】  
合計 2,755名 【H26年度2,745名】

・新規登録相談件数 18件 (団体3件・個人15件) 【H26年度13件】  
・コーディネート 77件 【H26年度73件】

#### ボランティア活動保険への加入

ボランティア個人またはボランティアグループなどが加入する保険で、ボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償責任を補償する保険です。

## ②児童・生徒ボランティア活動協力校の指定及び連携

市内小中学校及び高等学校等をボランティア協力校として指定し、児童・生徒に対するボランティア活動の普及活動に取り組み、また、様々なボランティア事業への積極的な参加協力を促進しました。(上限額：30,000円)

・小学校 23校 (30,000円23校)  
・中学校 9校 (30,000円9校)  
・高等学校 5校 (30,000円2校、5,000円1校、補助金辞退3校)  
・専門学校 3校 (補助金辞退2校、29,255円1校)  
・短期大学 1校 (30,000円1校)

## ③学生ボランティアサークル「ふうせん」の育成援助

ボランティア活動に関心のある中学生以上の学生によって組織され、子ども会行事への協力、市で行う行事や福祉まつりへの参加など、活動が代々受け継がれています。

<会員数> 41名 【H26年度30名】

<自主活動>

・夏期育成研修会 24名  
・春期育成研修会 24名

<派遣活動>

・釈迦小学校区子ども会のつどい 6名 ・夢あんどん夕涼み 14名  
・ふくしチャレンジスクール1デイ編 10名 ・関戸クリスマス会 5名

・ふくしチャレンジスクールツアー編	8名	・利根川クリーン作戦	4名
・ふれあいのつどい	6名	・愛光園夏祭り	6名
・ふれあい広場 2015	12名	・関東ド・マンナカまつり	12名
・第36回手づくりまつり	10名	・古河よかんべまつり	14名
・ひとり暮らし高齢者のつどい	3名	・もちつき大会	7名
・富士子ども会クリスマス会	3名	・障がい者フォーラム	10名
・七子連ファミリーレクリエーション	12名	・子ども会宿泊交流会	10名
・境特別支援学校夏祭り	7名	・さしまの森 Xmas キャンプ	6名
・境特別支援学校運動会	4名	・子ども会凧作り	6名
・男女共同参画パートナーシップ in 古河	2名		

#### ④ふくしチャレンジスクールの開催

ボランティア体験月間にあたる夏休みを利用した体験学習を通して、自立性・協調性を培うと共に、福祉に興味・関心を持つことでボランティア活動への取り組みのきっかけ作りを目的に実施しました。

##### 1 デイ編

日 時 平成27年8月19日（水）

場 所 ネーブルパーク

参加者 40名（小学生30名・ボランティア10名）

内 容 陶芸の絵付け体験を行い、ボランティアが講師となり車椅子体験、高齢者疑似体験、手話体験を実施しました。

##### ツアー編

日 時 平成27年8月4日（火）

場 所 東日本盲導犬協会及び栃木県防災館

参加者 30名（小学3・4年生の児童及び学生ボランティア8名）【H26年度 37名】

内 容 盲導犬体験と地震・煙・大風・大雨等の災害発生時の状況体験を行いました。

#### ⑤古河ふれあい広場2015の開催

日 時 平成27年9月26日（土）

場 所 ネーブルパーク（ふれあい広場・芝生広場）

参加団体 52団体

来場者 7,000名

内 容 子供から高齢者、障がいのある方やボランティアが集い、遊びを通して各世代間が交流することによって、ふれあいの中から共に支えあうことの大切さを実感し、地域福祉の目を育み明るい豊かな地域社会づくりの推進をはかることを目的に実施しました。（福祉体験・模擬店・バザー・ステージ発表・健康相談など）

#### ⑥第36回手づくりまつりの開催

日 時 平成27年10月25日（日）

場 所 古河福祉の森会館及び周辺  
参加団体 54団体 来場者 3,000名  
内 容 手づくりまつりの計画・準備・実践・反省を通じて、わがまちの福祉について理解し、自分たちがどこで、何ができるか考える。そしてボランティアを実践することで、健常者、障がい者、子ども、高齢者が共に学び合い、一人ひとりがこのまつりを通じて心豊かに成長することにより、福祉のまちづくりの推進を図ることを目的に実施しました。

## ⑦各種ボランティア講座の開催

### 傾聴ボランティア養成講座

日 時 平成27年6月11日(木)  
場 所 古河福祉の森会館 研修室  
対象者 古河市在住・在勤で傾聴活動に興味、関心のある方  
受講者 36名 【H26年度 45名(2回)】  
内 容 傾聴を行うための技術を学ぶ

### 災害ボランティア講習会

日 時 平成27年11月14日(土)  
場 所 古河福祉の森会館 研修室  
受講者 29名 【H26年度 39名】  
内 容 古河消防署による救命講習会の実施、また、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 米澤智秀氏による防災対応ゲームクロスロード体験、講義「災害ボランティアの実際」を行いました。  
災害ボランティア登録者 7名 【H26年度 21名】

### おもちゃドクター養成講座

日 時 平成27年6月23日(火)・24日(水)  
場 所 福祉の森会館 創作室2  
受講者 9名【H26年度 14名】  
内 容 こわれたおもちゃを直す活動を通じて、シニア世代に生き生きと活動できる場を提供するとともに、子供たちの物を大切に作る心を育てるなど、消費者の使い捨てる意識改革につなげることを目的に開催しました。

## ⑧活動拠点の整備

古河福祉の森会館ボランティア市民活動センター  
利用回数 123日 利用者累計 3,268名 【H26年度 108日・2,160名】

## 7. 貸付事業

### ①生活福祉資金貸付

茨城県社会福祉協議会からの受託事業で、貸付相談及び相談事務手続きを行いました。

- ・総合支援資金
- ・福祉資金
- ・教育支援資金
- ・不動産担保型生活資金
- ・臨時特例つなぎ資金
- ・生活復興支援資金

貸付決定件数	6件【H26年度 6件】
貸付決定金額	1,064,000円【H26年度 8,642,000円】
償還完了件数	2件【H26年度 7件】
支払免除件数	1件【H26年度 1件】

### ②生活一時資金貸付及び緊急生活支援対策事業貸付

古河市社会福祉協議会の自主事業で、低所得世帯に対する支援として貸付を行いました。

貸付件数	3件【H26年度 1件】
貸付金額	150,000円【H26年度 50,000円】
償還完了件数	5件【H26年度 1件】

## 8. 相談活動

### 心配ごと相談

開催日	毎週水曜日、午後1時30分～3時30分
相談件数累計	66件【H26年度 37件】
相談内容	・生計4件 ・職業1件 ・家族23件 ・医療7件 ・人権2件 ・財産4件 ・事故1件 ・土地2件 ・苦情7件 その他15件
相談場所	総和福祉センター「健康の駅」、三和地域福祉センター

### 結婚相談

開催日	毎週日曜日 午後1時～4時
相談場所	古河福祉の森会館 相談室3号
登録者数	54名（男性43名 女性11名）
相談件数	191件 お見合い 23件【H26年度 相談 244件 お見合い 31件】
成婚数	1組

### <婚活パーティー>

期日	平成27年5月21日（木）午後8時～10時
場所	レストランサンローゼ
参加者	40名（男20名 女20名） カップル成立 5組
主催	古河婚活支援会 共催 古河市社会福祉協議会

期日	平成27年7月23日（木）午後8時～10時
場所	レストランサンローゼ

参加者 27名(男22名 女16名) カップル成立 3組  
主催 古河婚活支援会 共催 古河市社会福祉協議会

期日 平成27年8月1日(土) 午後3時～5時

場所 古河鍛冶町みらい蔵

参加者 20名(男13名 女7名) カップル成立 2組

期日 平成27年10月15日(木) 午後8時～10時

場所 レストランサンローゼ

参加者 22名(男13名 女9名) カップル成立 5組

主催 古河婚活支援会 共催 古河市社会福祉協議会

期日 平成27年12月3日(木) 午後8時～10時

場所 レストランサンローゼ

参加者 24名(男14名 女10名) カップル成立 5組

主催 古河婚活支援会 共催 古河市社会福祉協議会

期日 平成28年3月10日(木) 午後8時～10時

場所 レストランサンローゼ

参加者 31名(男17名 女14名) カップル成立 7組

主催 古河婚活支援会 共催 古河市社会福祉協議会

#### 介護相談

日 時 毎月2回、午後1時～3時

相談件数累計 25件【H26年度 32件】

相談内容 介護保険制度について、施設入所時の利用料金、介護保険料等の相談

相談場所 せせらぎの里

## 9. 共同募金への協力

茨城県共同募金会古河市支会として、平成27年度共同募金運動(10月1日から赤い羽根募金、12月1日から歳末たすけあい募金)を実施しました。

#### 赤い羽根募金

茨城県内全般の施設等へ配分されるとともに、県内の社会福祉協議会の事業費として配分され、地域福祉事業推進のために使用されました。

#### 歳末たすけあい募金

12月に社会福祉協議会より、歳末配分事業費として使用しました。

#### 災害たすけあい義援金

平成27年9月11日、台風18号等による大雨により家屋の浸水や倒壊等の災害が発生し、古河市、結城市、下妻市、常総市、守谷市、筑西市、坂東市、つくばみらい市、結城郡八千代町、猿島郡境町に災害救助法が適用され、義援金の募金活動を行いました。

《赤い羽根募金》

(単位：円)

募 金 方 法	募 金 額	摘 要
1. 戸別募金	19,520,470	
2. 法人募金	2,486,600	企業、事業所
3. 学校募金	1,096,335	小・中学校、高等学校
4. 職域募金	169,798	事業所職員一同等
5. その他	678,496	個人、街頭募金等
合 計	23,951,699	

【H26年度 23,785,615円】

《歳末たすけあい募金》

(単位：円)

募 金 方 法	募 金 額	摘 要
1. 戸別募金	9,035,183	
2. 法人募金	95,400	企業、事業所
3. その他	144,974	団体、個人、街頭募金等
合 計	9,275,557	

【H26年度 9,387,351円】

《災害たすけあい義援金》

(単位：円)

募 金 方 法	募 金 額	摘 要
1. 茨城県台風18号等 災害義援金	2,189,238	企業、団体、個人

【H26年度 161,110円】

## 10. 介護保険事業

### ①居宅介護支援事業

介護認定を受けた方の状況に応じて、利用者主体の介護計画（ケアプラン）作成に取り組んでまいりました。居宅介護支援事業所を統合し、効率化を図りながら地域に密着したきめ細やかなサービスを提供しています。また、特定事業所としての認定を受け、地域包括支援センターからの困難事例ケースの受け入れ、社協内研修の開催並びに各種研修会へ積極的に参加しました。専門職としてのスキルを高めながら、利用者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活が送れるようなマネジメント展開を進めてまいりました。

《H27年度延べ利用者数》

	H27年度	H26年度	前年度比
居宅介護支援	3,285名	3,372名	87名減
予防居宅介護支援	578名	758名	180名減

## ②訪問介護事業

特定事業所としての認定を受け、サービス提供責任者と登録ヘルパーの信頼関係を築き利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ日常生活を営むことができるようなサービス提供を目的として、内部・外部研修にも参加し資質の向上を図りました。

《H27年度延べ利用者数》

	H27年度	H26年度	前年度比
訪問介護	9,590名	9,749名	159名減
予防訪問介護	2,739名	3,336名	597名減
軽度生活支援	85名	100名	15名減

## ③自動車運送事業

訪問介護事業の移送サービスに付帯して、社協の公用車を使用する場合に実施しています。また、関東運輸局茨城運輸支局長より自家用自動車による有償運送は許可を頂いています。

《H27年度延べ回数》

	H27年度	H26年度	前年度比
移送サービス	834回	962回	128回減

# 11. 自立支援事業

## ①指定居宅介護事業

障がい者等に居宅において入浴、排せつ又は食事の介護等、また外出時における移動支援を提供しました。

《H27年度実利用者数》

	H27年度	H26年度	前年度比
指定居宅介護事業	610名	632名	22名減
移動支援事業	13名	23名	10名減

## ②指定知的障害者地域生活援助事業（グループホーム「かるべ」）

障がい者が自立を目指し、地域において日常生活を営むことができるよう、共同生活住居において食事の提供や相談、その他の日常生活上の援助を行いました。

開所日 平成18年6月11日

入居者 6名（定員6名）

平成28年5月24日

社会福祉法人  
古河市社会福祉協議会  
会長 宇都木 征一